

令和3年度

兵庫県立視覚特別支援学校

支援部

アイ・あい だより



4月号



おめでとうございます!

今年は寒暖の差が激しい春休みでしたが、ようやく暖かくなってきました。昨年度は新型コロナウイルスの影響で、様々な行事が中止となりました。そんな中でも教育相談をはじめ、ウインタースクール等を実施することができました。

新年度を迎え、支援部では職員一同、心機一転 気持ちを引き締め、ひとりひとりのニーズに応じた相談や情報提供ができるよう、支援の充実を図っていきたくと考えています。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。

相談室から（お願い）

兵庫県立で唯一の視覚障害特別支援学校として、県内全域の見え方に困難を感じている方の支援・相談を行っています。昨年度も多くの市町とつながり、たくさんの相談をお受けしました。ありがとうございました。ご家庭、学校園や関係機関と連携した、よりよい支援を目指したいと考えております。

今年度の相談について、以下のように考えております。よろしくお願いいたします。

1. 学校園との連携について

教育相談を受けている視覚障害幼児児童生徒の学習環境や、指導の様子を見せていただき、助言させていただくことで、個々の障害の理解を深め、日々の指導や対応を、より適切なものにしていただけたと考えています。弱視学級については、1学期中に学校に呼んでいただいて、視覚障害児童や生徒の障害の理解や適切な対応・指導などにつなげていきたいと考えています。弱視学級ではない視覚障害児（通常学級・特別支援学校等）も、できるだけ同様によりよろしくお願いいたします。また、担任の先生方は、来校相談には、ぜひご同席下さい。

なお、学校園訪問の旅費は、要請学校園でご負担いただきますよう、お願いします。

2. 来校相談について

0歳から大人まで、幅広い年齢の相談を受け付けています。午前は10時から、午後は13時30分から、1回2時間程度を基本としています。あらかじめ予約を取ってご来校ください。多数の相談を受けたり、県内各地に出向いたりしているため、ご希望の日時に予約が入れない場合がありますが、ご了承ください。

予約の時間に15分以上早く到着する場合や遅れる場合は、必ずご連絡いただきますよう、お願いします。



支援部 相談担当の紹介



今年度の相談室は、北浦（支援部長・コーディネーター長）・島田（副部長・コーディネーター）が専任として相談を担当させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

北浦 裕記

今年度も引き続き、教育相談を担当させていただきます。緊急事態宣言中だった昨年度と違い、4月に入るとすぐに教育相談の予約が入り始め、動きのある春をうれしく思っています。

乳幼児期の生活はこれでいい？幼稚園や小学校ではどんな支援が受けられる？学年が上がったら勉強の方法はどう変わる？中学校はどうする？それぞれの年齢で考えるべきこと、身につけていくべきことがあります。本人の頑張りどころも、教師や家族の支援も、ずっと同じではありません。今年はどうな力を伸ばせばよいのか。相談室も学校も家庭も、そしてもちろん本人も、一緒に考え、1歩ずつ共に前進していきましょう。

どうぞよろしくお願いいたします。

島田 由美子

昨年度は、コロナ休校からのスタートでしたが、最終的には一昨年度よりも多くの相談数でした。ウインタースクールや保護者交流会、各種の研修にも多数ご参加いただきました。多くのニーズがあるのだと、改めて認識しました。ありがとうございました。

新年度が始まったばかりですが、アイ・あいスクールをはじめ、学校訪問等の予定が次々入ってきて、予約が入りにくい状態になりつつあります。早目の日程調整・ご連絡をお願いいたします。

今年度も教育相談担当として、本人・保護者に寄り添いながら、将来の自立を視野に入れながら、相談・支援・指導を行っていきたくと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。

1 学期と夏休みの予定

6月 1日 (火)	視覚障害児童・生徒担任交流会
6月 7日 (月)	特別支援教育担当指導主事・ 特別支援学校コーディネーター学校見学会
6月 8日 (火)	
6月 29日 (火)	保護者交流会
7月 29日 (木)	サマースクール
8月 2日 (月)	視覚障害者向けパソコン体験講座
8月 4日 (水)	視覚障害のガイドヘルプ&点字体験
8月 6日 (金)	弱視教育研修会

※新型コロナウイルスの影響により日程の変更や中止になる可能性もあります。詳細が決まり次第、ご案内させていただきます。